

- 技術力向上の取り組みとして、各社ご協力のもと 2月5日(水)に橋梁製作の工場・製作所の現場を見学しました。
- 普段、知らずに通り過ぎている橋桁がどのように造られているのか、苦労や工夫面は何か、丁寧にご案内の上、説明を頂きました。
- 出荷前の大型クレーンなどや高速道路の特殊な橋桁も間近で見ることが出来ました。

開催日 令和7年2月5日(水)10:00～15:30
会場 午前:(株)富士ピー・エス 三重工場(三重県明和町八木戸1011)
午後:JFEエンジニアリング(株) 津製作所(津市雲出鋼管町1番地)
参加者 技術力向上ブロック会議北部ブロック各事務所職員 他 計14名

(株)富士ピー・エス 三重工場



JFEエンジニアリング(株) 津製作所

参加者の声

- 普段目にするのでできないPC製品や鋼橋の製作過程を見学できる良い機会になった。
- 各製品・各工程の特長など、企業の技術的工夫を聞いたのが参考になった。

- 各工程の徹底的なオートメーション化による省力化・省人化や、QRコードによる作業内容・在庫管理は日常業務でも見習えると感じた。
- 薄いコンクリートでも、テンションを掛けていることで実際に人が乗っても割れない強度を有しているのには驚いた。
- 大きな構造物を作るとき、現在はまだ積算して材料等の数量の確認程度からでしか使用される部材や工程を想像できなかったが、実際の製造工程を見ることで今後のミス防止等に活かせると思った。